

徳島大学附属図書館アンケート結果 <意見・要望について>

1. 開館時間について

意見・要望	図書館からの回答
1限の授業前に図書館を利用したいので、開館時間を早くしてほしい。	利用者の皆様の要望を受けて、本館では令和4年10月より平日の早朝7時30分から、閉館時に利用できる「時間外特別利用」を開始しています。利用申請により許可登録されれば在学中利用できます。 また、蔵本分館では令和4年1月より時間外特別利用の時刻を30分早め、8時から利用可能に変更しました。
図書館が7時半から利用できるような取り組みはよいと思うが、土日の開館時間が10時からというのは遅いと思う。できれば土日も早い時間から利用できるようにするか、閉館時間を遅くしてほしい。	なお、今回のアンケートでも現状の開館時間に満足している割合が学部学生90%、大学院生89%と高く、概ね満足頂いている結果となりましたが、さらなる開館時間延長のご要望もあります。最近の遠隔授業を併用した授業形態の多様化をはじめとする大学の環境変化や、光熱費等の費用負担増等を考慮し、費用対効果を図りながら引き続き開館時間の適正化に努めます。
図書館を24時間あけてほしい。24時間は無理でも朝勉強したいので朝4時ぐらいからあけてほしい。	
外部者の利用時間を1時間以上の状態に早く戻してほしい。	図書館では、本学の「新型コロナウイルス感染症対策に対する事業継続計画(BCP)」の各レベルに対応した図書館サービスを定めています。これに基づき、現在のところ(アンケート実施日現在)、学外の方の利用は1時間までとしておりますのでご了承ください。

2. 貸出について

意見・要望	図書館からの回答
返却期限のお知らせメールを返却日当日にも送ってほしい。	返却期限のお知らせメールは、システム上一度のみ送信可能な仕組みとなっており、返却の注意喚起として最適なタイミングと考えられる2日前に送信しています。返却期限日まで利用したいと思っているうちに忘れてしまうこともあろうかと思いますが、メールが届いたらご自身のスケジュールに追加するなど対応いただけたらと思います。学内の方は「マイライブラリ」から貸出状況も確認できますのでご利用ください。
貸出日数を伸ばしてほしい。	利用者の皆様の要望を受けて、令和2年10月より貸出冊数を10冊(学内者、変更前5冊)、延長2回(変更前1回)に拡大しています。延長は学内の方は「マイライブラリ」にてオンラインで手続きできますのでご利用ください。(学外の方は来館にて手続きをお願いします。)
同じ本を複数冊おいてほしい。特に学期始めは、教科書の購入が間に合わず、図書館で教科書を借りようとする、いつも誰かが借りており、借りれない。	なお、蔵本分館生命科学閲覧室には医歯薬系の図書が約2万冊ありますが、同じ分野に利用が集中することがあるため、上限5冊としています。
生命科学閲覧室の本も10冊くらい借りることができるようにしてほしい。	また、利用が特に多い本は複数冊購入し、そのうち1冊を貸出禁止として館内で利用していただくようにしています。
雑誌の貸出日数を1週間にしたい。レジデントノートを借りたいが貸出日数が少なすぎて読めない。	「レジデントノート」は本学が契約中の「メディカルオンライン」にて電子版が読めます。自宅等からもVPN又は学認接続によりご利用できます。 なお、雑誌(紙媒体)は共同利用の観点から基本的には館内で閲覧していただき、貸出は必要最小限としています。

<p>学外者もオンラインで貸出延長ができるようにしてほしい。英語多読図書が充実していてありがたいが、2週間で読み切れない場合もあるし、駐車場が無いので返却に行けないこともある。</p>	<p>学外の方の貸出は本館5冊、蔵本分館3冊、期間は2週間まで、延長は来館により2回までとしています。本学の学生及び教職員の教育・研究を目的とする利用を優先しておりますのでご理解・ご協力をお願いします。なお、本館から分館(又は分館から本館)の本を取寄せて合計8冊借りることも可能です。</p> <p>現在のところオンラインでの学外の方の方向けの貸出サービスは、システムの課題により対応できませんのでご了承ください。</p>
<p>学外者の貸出冊数を増やしてほしい。</p>	
<p>学外者の利用が1時間に制限されているので、20冊も検索・ダウンロードできない。せめて3時間程度に延長してほしい。</p>	<p>文献検索や電子ジャーナル保存のために時間が必要である等、ご事情がある場合は考慮いたしますので、カウンターまでご相談ください。なお、電子書籍や電子ジャーナルを含めた資料の所蔵情報は、図書館ホームページの蔵書検索(OPAC)にて検索、確認できます。</p>

3. 資料(図書、雑誌等)について

意見・要望	図書館からの回答
<p>本はリクエストしたら買ってもらえるので非常に助かっている。英語多読ラリーの本もたくさんあり非常に満足している。</p>	<p>図書に関するご意見をたくさんいただき、ありがとうございました。今後の選書において参考にさせていただきます。</p> <p>なお、学生対象の図書購入リクエストも年間を通じて受け付けていますので、webから又は図書館カウンターへお申込みください。なお、リクエストしていただいた本は優先して貸出可能です。</p> <p>また、本館・分館間の資料取寄せサービスも行っており、基本的には、平日の場合は申込翌日に届きますのでご利用ください。</p> <p>その他、最新版への更新、本館における医療系資料、蔵本分館における教養本や理工系資料の充実についても、引き続き可能な範囲で整備を図ります。</p>
<p>本屋大賞受賞作などの世間で話題になっている小説を置いてほしい。</p>	
<p>参考書や教科書など新版のものでないことが多く、レポート執筆に用いることが難しい点が悩みなので、全てではなくとも、入れ替えも検討してほしい。</p>	
<p>TOEICなどの資格試験の対策資料を最新年度版に更新してほしい。</p>	
<p>研究に関する専門的な本ばかりではなく、小説やエッセイなどをたくさん置いてほしい(特に歴代の人気作品や再版が繰り返されているヒット作品など)。</p>	
<p>本館にも医学系の参考書をお願い。(例:イラストレイテッド生化学、臨床微生物学系の参考書、Molecular biology of the cell.)</p>	
<p>医療・福祉に関する書籍を常三島の学生が必要とすることも多いが、毎回蔵本から常三島へ取り寄せていると不便だと思うので常三島でも購入してほしい。</p>	
<p>蔵本分館にも常三島のように理工系の専門書ももっと置いてほしい。</p>	
<p>蔵本分館にも、基礎的な自然科学(大学入門レベル)の書物を置いてほしい。</p>	
<p>蔵本キャンパスにも、一般図書を多く置いてほしい。</p>	
<p>蔵本分館にも英語多読コーナーを設けてほしい。</p>	
<p>全体的に電子書籍を増やしてほしい。また、社会系の本のリクエストが通らなかったことがある。</p>	
<p>電子書籍がかなり少ないのでビジネス書籍の電子版を増やしてほしい。</p>	
<p>もう少しオンラインで読める図書を増やしてほしい。</p>	
<p>電子書籍購入リクエストの対応がとても早くいつも感謝している。ありがとうございます。</p>	<p>オンライン学習を支援するために、令和3年度より重点的に電子書籍の整備を図っており、利用可能な電子書籍は約12千タイトル(令和4年9月末現在)です。また、リクエストを頂いたものは購入を検討します。なお、高額なものや紙冊子を所蔵している書籍については、状況により購入を見合わせる場合がありますのでご了承ください。</p> <p>その他、電子書籍の期間限定トライアルを複数実施していますので併せてご利用ください。</p>

<p>ヨミダスのデータベースが利用できるようにしてほしい 卒業研究・授業でも利用する可能性あり</p>	<p>本学では現在、「朝日新聞クロスサーチ」を契約し、利用していただいています。読売新聞データベースの「ヨミダス」については、導入を検討したこともありましたが、トライアルでも利用が少なく、導入を見送った経緯があります。他のデータベースとのバランスを見ても、新聞記事データベースを2つに増やすのは難しいと考えております。ご理解ください</p>
<p>朝日新聞だけでなく読売新聞のデータベースも入れてほしい。</p>	<p>Web of Scienceについては、以前提供しておりましたが、電子ジャーナルの高騰が予算を圧迫し、中止した経緯があります。現状、電子ジャーナルの整備も充分ではない状況ですので、今後も大きなデータベースの提供は難しいかと思えます。ご理解ください。</p>
<p>Systematic reviewのためにWoSか何かもう一つ大きいデータベースがあるとありがたい。</p>	<p>電子ジャーナル整備の重要性は認識しており、徳島大学全体として電子ジャーナル整備方針を定めて計画的に整備しておりますが、外国雑誌の継続的な高騰や近年の円安傾向で十分な整備が大変難しくなっています。特に外国雑誌については、一般雑誌を中止して予算を確保したとしても、追加で整備できるのは数誌にとどまり、数年のうちにはそれも中止せざるを得ない状況になることが予想され、対応に苦慮しているところです。そこで、より多くの雑誌を利用できる機会の確保や、代替となる電子ジャーナル購読方法の検証として、定期的な各種雑誌やデータベースのトライアルを実施しております。現在も実施中ですので、図書館ホームページからご利用ください。</p>
<p>研究推進のためには学術誌の確保は必須である。お金のかかるイベントや一般雑誌購入を制限し、学生用図書購入費も減額し、学術誌確保に努めていただきたい。私の場合、イギリスの王立化学会RSCの電子ジャーナルを見ることができなくなったのは、かなりの痛手である。</p>	<p>Natureとscienceの姉妹誌は流石に全部見れるようにしてほしい</p> <p>電子ジャーナルをもっと増やしてほしい。英雑誌も増やしてほしいが和雑誌が少ない。和雑誌を医局配置にするのはやめてほしい(土日や夜間にコピーできない)。利便性を考えると紙媒体の雑誌の購入はやめてすべて電子ジャーナルにしてほしい。</p> <p>https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/guide/trial_202211.html なお、一般雑誌に対しても様々なリクエストがあり、一定程度の需要はありますので、今後もバランスを考えながら選書していきたいと思えます。</p>
<p>Natureとscienceの姉妹誌は流石に全部見れるようにしてほしい</p>	<p>電子ジャーナルをもっと増やしてほしい。英雑誌も増やしてほしいが和雑誌が少ない。和雑誌を医局配置にするのはやめてほしい(土日や夜間にコピーできない)。利便性を考えると紙媒体の雑誌の購入はやめてすべて電子ジャーナルにしてほしい。</p>
<p>電子ジャーナルをもっと増やしてほしい。英雑誌も増やしてほしいが和雑誌が少ない。和雑誌を医局配置にするのはやめてほしい(土日や夜間にコピーできない)。利便性を考えると紙媒体の雑誌の購入はやめてすべて電子ジャーナルにしてほしい。</p>	<p>「実験医学」については本学で契約中の「メディカルオンライン」により12か月以上前の号が利用できるようになっています(12か月に達していない号は、論文をFAX依頼できます)のご利用ください。</p>
<p>実験医学をオンラインで読めるようにしてほしい。</p>	<p>本学に所蔵していない資料の論文複写物を他大学図書館から取り寄せる場合、紙媒体でお渡ししています。電子データでのお渡しは著作権法や電子ジャーナル出版社との契約により認められていません。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。</p>
<p>電子ジャーナルを取り寄せた場合、電子データで受け取りたい。</p>	<p>図書HPIについては分かりやすい内容になるよう心掛けていますが、ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。分からないことがあればお電話でも結構ですのでお問い合わせください。 マニュアルや掲示物については必要なものを検討し、作成します。</p>
<p>学外利用者である。自分のPC等を利用して図書館のサイトにアクセスしたが、やり方・使い方がわかりにくかった。また、夜に利用した時は、詳しい方がおらず利用できないことがあった。学外なので優先度は高くないことは理解をしているが、マニュアル、利用方法の掲示などご検討いただきたい。</p>	<p>本の種類が多いため、ポップのようなもので場所を示したり、推薦したりしてほしい。</p> <p>「My Recommendations」コーナー等で教員、学生によるお薦め本を紹介しています。その他にも色々なテーマで資料展示を行っています。 ご希望の分野や企画などがありましたらお知らせください。</p> <p>令和5年2月に大学全体のシステム更新を予定しており、これに合わせてマルチメディアコーナーの座席、書架についても配置を見直します。</p>
<p>本の種類が多いため、ポップのようなもので場所を示したり、推薦したりしてほしい。</p>	<p>本館1階マルチメディアコーナーの本を探るとき、本棚付近の座席に利用者がいると本が探しにくいので、たとえば本棚と座席のスペースをもう少し空ける、あるいは本棚と座席の配置を変更するなど対応していただけると嬉しい。</p>

4. PC、ネットワークについて

意見・要望	図書館からの回答
<p>本館3階で大学のWi-Fiが繋がりにくく、Zoom授業などを受講していると落ちてしまうので、改善してほしい。</p>	<p>本館15ヶ所、分館13ヶ所の無線LANアクセスポイントにより館内のほぼ全域(書庫を除く)で利用可能ですが、書架など障害物の影響や、利用が集中して通信速度が低下することもあります。増強が必要かどうか検討するため、いつ、どこで繋がらないという具体的な情報提供をお願いします。なお、図書館のWi-Fiは定期的に更新を行っており、次回は令和5年2月に一部のアクセスポイントを更新予定です。本館3階のアクセスポイントも更新予定ですので、しばらくお待ちください。</p>
<p>3階のWi-Fiが弱く繋がりにくいので、接続しやすくしていただきたい。</p>	
<p>Wi-Fi環境の整備を希望する。</p>	<p>本学のBYOD化の方針に合わせ、図書館でも無線LANや電源コンセントの整備を図り、館内のほぼ全域で、ご自身の端末が利用できるようにしています。なお、設置PCは令和4年度末に更新予定です。</p>
<p>自習スペースに延長コードを置いてほしい。</p>	
<p>I would like to have access to journals online (IEEE, ACM, springer) through Tokushima network via VPN if necessary</p>	<p>徳島大学で利用できる電子ジャーナルは、次のページで検索できます。まずは、使いたいジャーナルが徳島大学で利用可能かどうかご確認ください。 https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/ejournal/index.html</p> <p>徳島大学で利用できる電子ジャーナルは、基本的に、VPN接続等で自宅から利用可能です。利用方法は図書館ホームページの「電子リソースの活用法」をご覧ください。 https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/guide/resource.html</p>
<p>一般の利用者が学外から電子書籍や電子ジャーナルをアクセスできるのであれば知りたい。</p>	<p>電子書籍や電子ジャーナルは、契約上、学内構成員又は直接図書館へ来られた利用者の利用に限られていますので、一般の方は図書館内設置の端末からのみ利用可能です。</p>
<p>Zoom, Teamsの入ったPCを設置してほしい。</p>	<p>図書館設置のパソコンでも、WEBブラウザ経由であれば利用可能な状態です(Teamsは動作確認済み、Zoomについては未確認です)。令和5年2月のパソコン入替後についても、WEBブラウザ経由ではいずれも利用可能です。アプリをインストールするかどうかについては検討中です。</p>
<p>以前設置されていたMac環境は必要ないとしても、今の古いモニターは大学の品格を下げていると思う。何とかしてほしい。見た目が悪かろうとスペックが良ければいいという考えだとしても、それに相当するようなスペック(サービス)とは到底思えない。</p>	<p>令和5年2月に大学全体のシステムを更新予定ですので、これに合わせて図書館設置のパソコンも更新します。</p>
<p>サブモニターの貸し出し・ライトニングやUSB-C、マイクロUSBの充電器(今や学習に必須なのでカウンターにおいてほしい)があると有難い。</p>	<p>貸出用として、本館ではヘッドフォン、HDMIケーブル、蔵本分館では延長コード、HDMIケーブル、USBアダプタ、電気スタンド等をカウンターに置いていますのでお申込みください。また、館内のBIG PAD(大画面モニター)をサブモニターとしてご利用いただくことも可能です。なお、充電器やその他のケーブルについては、多種にわたることから図書館で取り揃えることは困難ですので、ご自身の各デバイスに応じたものをご準備いただくようお願いいたします。</p>
<p>一般利用者もwifiを使用できるようにしてほしい。</p>	<p>大学のセキュリティ方針により、学外者向けのWiFiは提供しておりませんので、ご理解ください。</p>

5. 施設・設備について

意見・要望	図書館からの回答
もう少し一階の席の数を増やしてほしい。	大学のBCPLレベルに応じて、図書館の施設・設備の利用も制限を行っています。今後の感染状況や利用状況に応じて、適宜席数を調整します。
自習スペースをもっと増やしてほしい。	本館1階はオンラインでの活動に利用できる、声を出して良いエリアになっています。グループ学習室はBCPLレベルに応じて、1人または複数人で利用できます。
声が出せるセパレートの空間があると、オンラインセミナーに参加するときに助かる。	蔵本分館では、蔵本地区学部からのグループ学習禁止の通知に沿ってグループ学習を現在停止しており、発声の必要があるオンライン授業やWeb面接の場合は、個人利用できるようにしています。
遠隔授業のプレゼンや語学のときに喋りながら遠隔授業を受けられるような設備を希望する。	また、今後、書架や座席の配置については計画的に見直しを行い、スペースを有効利用できるように努めます。
国家試験勉強のため、自由に個室会議室を使えるようにしてほしい	
2階の会議室をコロナ前のようにグループで使用させてほしい。	
1階の休憩スペースに関して、コロナ禍に対する柔軟な対応が始まっているにも関わらず、ずっと閉鎖しているのは気分が良くない。感染対策を十分行った上で開放していただきたい。あのスペースを見るたびに「対応や掃除が面倒だから解放しないんだろうなあ」と思う。	本館のカフェテリアや分館のリフレッシュコーナーは、飲食、会話可能な場所ですが、大学のBCPLレベルに応じて席数制限等を行います。現時点(令和4年10月19日から)はBCPLレベル1ですので、飲食等可能です。
リフレッシュコーナーがもう少し明るくて広いと嬉しい。	なお、館内全体(パソコンのある場所を除く)ではペットボトルのようにキャップを締められる飲み物は許可していますので、水分補給等にご利用ください。
飲食スペースを増やしてほしい。	休憩スペースのご要望については、将来計画の際に、快適にリフレッシュできる空間となるよう、自販機等の設備も含めて検討します。
軽食を販売している自動販売機を設置してほしい。	
冷房期間でなくても熱中症警戒アラート発令の日には必ず冷房を付けてほしい。	空調期間や設定温度は、基本的には本学で定める「CO2削減行動計画」に基づきますが、近年の猛暑による気温の上昇や、新型コロナウイルス対策のためのマスク着用の影響も考慮し、熱中症対策として図書館では、気温と湿度を計測し、警戒値に達した場合は大学で定める期間外であっても、空調を入れて運用しております。
夏に図書館の自習室を利用が、常三島と蔵本のどちらの図書館も暑くて集中できなかったの、もう少し温度調節をしていただきたい。	また、光熱費予算には限界があることから、図書館では、夏季休暇の利用者が少ない時期の冷房を部分的(本館:令和4年8月6日～9月15日に3階東閲覧室、マルチメディアコーナー他、分館:令和4年8月5日～16日に2階南学習室)に停止して節電し、その代わりに6月や9月の空調期間以外の猛暑日の使用に充てるといった調整運転を行っています。ご不便をおかけしますが主旨をご理解いただき、調整期間中は空調の効いた閲覧室へ移動してご利用いただけますようご協力をお願いします。
特に夏はあまり涼しくなくて勉強に集中できないため、もう少し冷房をきかせてほしい	その他、扇風機については、空調の無い時期の使用の他に、感染症対策のための室内換気の補助としても使用しますので、できるだけ共有していただくようお願いいたします。
今年の夏季休暇中、節電のため3階のエアコンが止められており、閲覧や自習は2階で行ってくださいという状況だった。私の必要な本は3階にあるため、今夏の対応は大変不便だった。	なお、今年は特に電気代高騰が深刻な問題となっており、図書館の運営にも影響を与えています。一人一人が節電に心掛けていただけるようご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。
夏季休暇のような長期休暇は、学生にとって学業を深める大切な期間だと認識している。そのような期間に、安定した空調と静かな環境を求めて大学図書館を訪れる学生も少なくないのでは、と思う。	
一人でも多くの学生に勉学に集中できる環境を提供するために、館内の空調の節電には反対だ。今冬の節電につきましては、このような意見もあることを踏まえてご検討いただければ幸いです。	

<p>改修後、利用者が多くなったように感じる。蔵書数、自主的な活動など、スペース不足が出ているように思えるので、増築してはどうか。もしくは学内の空きスペースを改修して書庫や貴重資料の保存など機能分担を図る、市や県と共同運営するなどが考えられる。時々、資料破棄の案内が来るが、スペースがあれば可能な限り資料は保存した方がよいと思う。</p>	<p>当館においても、機能改善のための改修や増築の必要性を感じておりますが、大学のキャンパスプランや予算の問題もありますので、将来計画として検討します。 また、館内の蔵書スペースの有効利用を図るため、利用頻度が少なく複数所蔵する資料を対象として処分を進めていますのでご理解をお願いします。</p>
<p>蔵本キャンパスでも、SSSがあるといいなと思う。 また、進路相談を図書館でできるようなスペースがあると、調べ物をすぐにすることができるので便利だと思う。</p>	<p>SSS(Study Support Space)は本館1階にて、ボランティアの教員等により物理や数学、レポート作成などの学習相談、支援を行っているもので、主に教養教育を受ける学生を対象としています。 なお、教養教育院では対面相談(SSS)の他に、オンライン相談やメール相談も受け付けているそうです。また、進路相談については、蔵本キャンパスでも蔵本会館2階のキャリア支援室蔵本分室で実施されているようです。詳しくは教養教育院又はキャリア支援室へお問合せください。</p>
<p>ゴミ箱を様々な場所においてほしい。消しゴムのかすを捨てる所があることは知っているが、数が少なくて捨てるににくい。また学習中に出る不要物は消しゴムのかす以外にも、付箋紙や文房具のごみなどが出る。ゴミ箱がいたるところに設置され、ごみが捨てやすくなると、利用者が使用後に使った机を掃除しやすくなり、誰もが気持ちよく利用できるようになると思う。ぜひ検討いただきたい。</p>	<p>閲覧机の間等のゴミ箱の複数設置は、安全管理上行っていませんが、コロナ禍での消毒剤等を各所に設置することで、ゴミ箱も増やしています。基本的にはアルコール拭き使用後のペーパー等を捨てることを想定していますが、消しゴムのかす等は捨てていただいても構いません。なお、ご自身のごみはなるべくお持ち帰りくださるようご協力をお願いします。</p>
<p>トイレの洗面台の水圧を強くしてほしい。特に3階の男子トイレの蛇口の水圧が弱く、満足に手を洗うことができない。</p>	<p>確認して調整しました。なお、洗面ボウルの大きさから、衛生上、周りの水はねも考慮しておりますので、ある程度はご理解ください。</p>

6. その他について

意見・要望	図書館からの回答
<p>文献複写依頼をするのに複写料金1枚の料金が高い(他の国立大学の図書館は1枚10円だったりします)が、どうにかならないのでしょうか。学生・大学院生にとってけっこう負担になります。</p>	<p>他大学へ文献複写を依頼した際の複写料金については、依頼先の図書館が定めた金額になります。複数の文献をお申し込みの場合は、送料がまとまるよう可能な範囲で同じ図書館へ依頼するようにしています。ただし、所蔵館が限られている場合もありますのでご了承ください。</p>
<p>コピー機をカラーでもコピーできるようにしてほしい。</p>	<p>館内には大学生協の協力によりコピー機を設置しています。カラー機能の付いたコピー機への更新については、大学生協へ問い合わせましたがランニングコストの面で厳しい状況であるとの回答をいただきました。ご不便をおかけしますがご了承ください。</p>
<p>ビブリオバトルを予約制ではなくこの時間のこの場所でやっているのに興味がある人は見てみてください。というぐらい参加するハードルを下げてください。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。ビブリオバトルは学生団体の主催で行っていますのでお伝えします。</p>
<p>駐車券の復活をお願いしたい。</p>	<p>蔵本分館ご利用の際に徳島大学病院の駐車場を使用された場合、現在は駐車料金補助券の発行はしていません。蔵本分館の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用いただくか、病院駐車場の規定に従っていただけますようお願いいたします。</p>